



世界に認められるフェアトレード先進都市へ ～アジア初の「フェアトレードシティ認定」から10年～

熊本市政策局総合政策部国際課 磯川 良樹

アジア初のフェアトレードシティに

フェアトレードとは、貧困のない公正な社会をつくるための「公平で対等な貿易」になります。具体的には、開発途上国などの人たちが作ったモノを持続的に適正な価格で買うことにより、彼らの生活と生産性の向上を目指す貿易やビジネス、消費者運動、国際協力を意味します。

熊本市では、2010年に熊本市議会で「フェアトレード理念周知に関する決議」が全会一致で採択され、2011年にアジア初、日本初のフェアトレードシティに認定されました。

なお、フェアトレードシティ（タウン）とは、官民が協力してフェアトレードを推進していることを認定機関から認められた都市のことです。現在では、ロンドンやパリ、サンフランシスコをはじめ世界2000以上の都市に広がっていて、国内でも熊本市のほかにも名古屋市（愛知県）、逗子市（神奈川県）、浜松市（静岡県）、札幌市（北海道）、いなべ市（三重県）がフェアトレードシティ（タウン）に認定されています。



フェアトレードシティ熊本の誕生

10年の取り組み

2021年、熊本市はフェアトレードシティ認定から10年を迎えました。これまで、フェアトレードの理念を周知するため、民間団体とともにさまざまな取り組みを行ってきました。

例えば、毎年11月には熊本県内の団体が集まり、中



毎年開催しているフェアトレードマルシェの様子



フェアトレードを漫画で紹介

心市街地でフェアトレードマルシェやセミナーを開催しています。フェアトレードについて学んだり、製品を購入できるだけでなく、大学生や高校生が出店したり、小学生などが石臼でのチョコレートづくりを体験し、カカオの栽培に子どもが携わっていることを実感するなど、学びを实践できる場にもなっています。

10周年となる2021年度は、それぞれの団体においても、「フェアトレードシティくまもと推進委員会」による漫画製作や「NPO 東アジア共生文化センター」による「クマモトフェアトレードコーヒー」の開発など、さまざまな形で記念事業が行われました。

また、熊本市がフェアトレードシティに認定されてから、フェアトレード製品を取り扱うお店は10年前の約50カ所から、2021年には109カ所になり、より身近に感じることができるようになってきました。

「フェアトレード国際フォーラム 2021 in くまもと」の開催

2021年11月に熊本市のフェアトレードシティ認定10周年を記念し、民間団体と連携して「フェアトレード国際フォーラム 2021 in くまもと」を開催しました。

基調講演では、SDGs研究の第一人者である慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科の蟹江教授から2030年の世界の常識となるSDGsの取り組みとその先の未来について、国内・国際動向を踏まえた講演があり、SDGsと親和性の高いフェアトレード活動を推進することの意義について解説いただきました。

また、フォーラムの最後に熊本市とフェアトレードシティくまもと10周年実行委員会による「フェアトレードシティくまもと2021宣言」を行い、今後、世界に認められるフェアトレード先進都市を目指して国内外の



基調講演の様子



「フェアトレードシティくまもと2021宣言」発表の様子

幅広い分野のさまざまなステークホルダーと手を携えながら、フェアトレードの理念の普及に努めることを宣言しました。

おわりに

熊本市は内閣府から「SDGs 未来都市」に選定され、2019年8月に「熊本市未来都市計画」を策定しました。フェアトレードはSDGsすべてに関係し、「貧困をなくそう」「つくる責任 つかう責任」「平和と公正をすべての人に」など、特に8項目の目標達成に大きく寄与します。今後は、フェアトレードの活動がSDGsの取り組みを牽引するものであることを認識し、SDGsと一体的にフェアトレードの普及・啓発に取り組みます。

また、2016年に熊本地震が発生した際には、フェアトレードシティ（タウン）をはじめ、国内外の多くの皆様から励ましやご支援をいただきました。世界の人々とのこれまでのつながりに感謝しながら、これからも国際貢献や人権尊重の精神を大切にするフェアトレードの理念を広める取り組みを推進していきます。

熊本宣言

「フェアトレードシティくまもと2021宣言」

フェアトレードシティ認定から10年、世界に認められるフェアトレード先進都市へ

熊本市のフェアトレードシティ認定から10年が経過し、私たちは、持続可能で、だれ一人取り残されない社会の実現の緊急性を改めて認識し、地球、国内外の幅広い分野の様々なステークホルダーと手を携えながらフェアトレードの理念の普及に努め、足元からの取組をさらに発展させます。そして地球規模の課題にまっすぐ取り組んでいる都市として、地域からの取組を広く発信し、世界の人々に社会に貢献することを目指します。

- 一、私たちは、フェアトレードの理念に基づいて、自ら足元から行動し、組織や地域の意識啓発に努めます
- 一、私たちは、フェアトレードの活動がSDGsの取組を牽引する主要な分野であることを認識し、SDGsと一体的に取り組みます
- 一、私たちは、フェアトレードの活動が地域の様々な活動と密接に関連していることを認識し、地域内のフェアトレード活動として他分野との連携に努めます
- 一、私たちは、日本初・アジア初のフェアトレードシティとして、その理念と我々の活動を広く国内外に発信することで、世界の人々や社会の改革を促します

2021年11月13日
フェアトレードシティくまもと10周年実行委員会・熊本市

フェアトレードシティくまもと2021宣言